

海の近くに暮らすようになって、我が家の食卓にも魚料理が登場することが増えてきた。うれしいことに、四季折々の魚たちが、近所の防波堤でガンガン釣れるのである。

春先に釣れる小アジやメジナの塩焼き、初夏のシロギスやメゴチの天ぷら、真夏の夜に釣れるイカの甘い刺身……。どれも、思い出しただけでもビールが欲しくなってくる。秋口から楽しめるカイズの味も捨てがたいし、サヨリや寒ボラなどは、ひと冬食べ続けても飽きないほどだ。

いきなり食い気の話になってしまったが、要するに、防波堤というフィールドは、だれでも気軽に釣りが楽しめる魚たちの宝庫というワケ。したがって、ちょっとしたコツさえマスターできれば、日頃のストレスを一気に発散できるような大爆釣だって味わうことができるのだ。

ところが、このちょっとしたコツというのが案外とクセ者で、いざ本腰を入れて釣ろうと思つと、なかなか思つよふにはいかないのである。私の家の庭先から見える堤防にも、週末になると大勢の釣り人がやってくるが、やっぱり、「釣る人」と「釣れない人」との

に

差が歴然として多いことが多いのだ。みんながボウズのとくでも、地元の常連だけは入れ食いといったことがあるし、隣り合わせた釣り人の一方だけが爆釣するなんてことも日常茶飯事なのである。これが、釣りの奥深さだといつてしまえばそれまでだが、だれだって、コンスタントに釣果を上げたいと思つのが自然な考え方だろう。

め

そこで本書では、最小の努力で最大の釣果を得るための釣りの極意を、私自身の経験、そして、これまで取材した全国各地の釣りの達人たちのテクニクなどを織り交せてご紹介することにした。もちろん、極意とはいっても全然難しいことではなく、むしろ具体的でわかりやすく、すぐにでも実践できるノウハウばかりを集めたつもりだ。

じ

これから防波堤釣りを始める方、また、防波堤でとにかく魚を釣りたいという方にとって、「これが知りたかったんだ」という釣りのコツとキモが、たっぷり盛り込まれていることをお約束する。

は

西野弘章

第1章 誰も教えてくれなかった、タックル選びの超基本

- タックルは、これだけあれば完璧だ！……………14
- 防波堤釣りの御用達、ノベ竿の正しい選び方
 チョイ投げ用でも、激安品には手を出さな
 投げ釣りタックルは、25号クラスで決まり！
 クロダイやるなら、磯竿タックルだ
 カゴ釣りには、遠投用の磯竿をチョイス
 だれでも楽しめるフカセ釣りタックルとは？
 いまや、ルアータックルは必需品だ
- ラインは超重要アイテムだ……………24
- ナイロンvsフロロvsPE。どれを選ぶ？
 結局、ラインはこれだけ用意すればOKだ
- 釣りが上達したいなら、「小物」選びに時間をかける！……………28
- 防波堤で使うハリは、5種類あればいい
 ウキは見やすさで選ぶか、感度で選ぶか？
 そろえておきたい、オモリとテンビンの種類
 まだまだあります、こんな小物たち……！
 ルアーについて、これだけは知っておこう！
- そろえておきたいフィッシング・ギアいろいろ……………38
- 快適な釣りは、快適なウェア選びから始まる……………42
- 知って得する裏ワザ集1使ってウレシイ、自作タックルのススメ……………44

第2章 さて、どこの防波堤に出掛けようか……

- 釣れる防波堤に行けば、だれでも達人になれる！……………46
- 防波堤に、多くの魚が集まる理由とは？
 これが、理想の「釣れる防波堤」だ！
 壁、底、根、潮に変化のある場所に陣取れ
- 達人流、爆釣ポイントの裏読みテクニク……………52
- 釣りのベスト・シーズンは何年変わる？
 「イシモチは濁りを釣れ」は本当か？
 達人は、天気よりも風を読む
 水温の1℃は、気温の10℃に匹敵する？
 すべての条件を超越するゴールドen・タイムとは？
- これが潮読み術の、裏シークレットだ！……………58
- 知っておきたい、潮まわりの常識
 「大潮あとの中潮」が狙い目だ！
- 知ってお得な、釣り情報の集め方……………60
- 裏情報満載！「ローカル新聞」は買いた
 「当地情報」は釣具屋のオヤジに訊け！
 インターネットで最新情報をゲットする
- お手軽派の御用達、「海釣り公園」で遊ぶ……………64
- アジ、サッパからヒラメ、マダイまで
 手ぶらOKのレンタル活用術

乗合船より釣れる？「沖堤」の実力……………66

沖堤を活用するポイントと注意点

電車で行けるシークレット・ポイントを探そう！……………68

電車釣行の正しいダンドリ術

パラダイスを求めて……。離島遠征のススメ……………70

ムロアジをひと呑みにした奄美の巨魚

爆釣！北海道・奥尻島のホッケ

東京都の離島、伊豆大島の底力

知って得する裏ワザ集2 必ず釣るなら夜釣りに限る？……………74

第3章 エサについて、 もつとくわしくなるろう

エサ選びは、超重要だ！……………76

エサの種類と選び方について

新鮮！釣れる！タダ!! エサは自分で採取しよう……………82

意外と知らなかった、イソメ採取のシークレット

エビ、カニ、貝の採取は楽勝だ

余ったエサを、長期保存するための妙技……………86

アオイソメの泳がせ保存術

イワイソメの塩漬け保管法

コマセの正しい扱い方……………88

秘伝！自家製クロダイ用コマセ

知って得する裏ワザ集3 マイナーな魚たちをおいしく食べる……………90

第4章 釣りが3倍楽しくなる！ 仕掛け作り大作戦

市販の仕掛けはここをチェック……………92

投げ釣り仕掛けは、シンプルさが命だ

サビキ仕掛けは、2種類用意したい

ハリス付きのハリは、本当に便利か？

5分でマスターできる、超お手軽結び集……………94

特選！オススメ仕掛け7種超簡単バージョン……………98

ウキ釣り仕掛けは、ウキの浮力設定にカギがある

サビキ仕掛けは、ハリ数を減らせばトラブルも減る

チヨイ投げ仕掛けは、ハリスの長さが重要だ

投げ釣り仕掛けでは、幹イトは長く、枝ハリスは短く

へち釣り仕掛けは、極限までシンプルに

カゴ釣りのカゴは、テンビン付きがオススメだ

ウキフカセ仕掛けのシステムを知ろう

知って得する裏ワザ集4 釣りの達人はメンテナンスの達人だ……………112

第5章 必ず釣るための、 最強テクニクク速成講座

サビキ釣りで爆釣するためのコツとキモ……………114

「サビキ」とは、すなわち「誘い釣り」のことだ

サビキ釣りでは手返しが重要だ

防波堤釣りの定番、チョイ投げの基本をマスターする……………116

チョイ投げでは、「芸能人持ち」はやめよう！
サビキで積極的に誘いをかける

投げ釣りの正しいフォームを身につけよう！……………118

マスターしたい3つのポイント
投げ釣りの正しいサビキ術

フカセ釣りを覚えれば、防波堤釣りはもっと楽しくなる……………122

聞きアワセをマスターしよう

人気のカゴ釣りが、飛躍的にうまくなる方法……………124

キャストは、しつかり竿を振り切るのがキモだ

ウキフカセ釣りの、本当のテクニク……………126

ウキ調整の正しいタンドリ
中層釣りでは、誘いのテクニクが不可欠だ
早アワセは厳禁だ！

ルアーフィッシングは、これだけ覚えれば万全だ……………130

キャストは、ロッドの反発力を生かすのがコツ
リトリープの基本は、スローのただ巻きだ

知って得する裏ワザ集5 脱スランプのための4つの極意……………132

第6章 絶対釣れる！ ターゲット別、必釣の裏ワザ

アイナメ……………ブラクリvs目からウロコのシモリ仕掛け……………134

アジ……………ウキ釣りはエサ選びがキモ。サビキ作りは簡単だ！……………138

アナゴ……………昼間釣るなら「濁り」を狙え。夜釣りならウナギも釣れるぞ！……………142

イカ……………陸っぱりイカ釣りはエキサイティングだ！……………144

イシモチ……………近場のポイントならチューブワームで入れ食いだ……………146

ウミタナゴ……………海釣りの基本を覚えてくれる、愛らしいターゲット……………148

カマス……………サビキとルアーの二段構えで、爆釣を楽しもう！……………150

カレイ……………「大バリナオオムシ」の秘策。竿は一本で十分だ……………152

カワハギ……………投げ釣りでは、「エサ付け」と「誘い」がカギを握る……………154

クロダイ……………とにかく一匹釣りたい人への超シークレット……………156

サバ……………小サバはウキ釣りで、大サバはカゴサビキ釣りで楽しもう……………160

サヨリ……………刺身で絶品のサンマ級を狙うなら、カゴ釣りのテクを覚えたい……………162

シロギス……………投げ釣りの人気ターゲット。意外なニアポイントでも釣れるぞ！……………164

スズキ……………ルアーは3種類だけでOK！「濁り」と「風波」を狙うのが極意だ……………168

ソウダガツオ……………爆釣のための弓ヅノ改良大作戦……………172

ハゼ……………初めてやるなら、「ウキ釣り」が断然オススメだ……………176

ボラ……………巨ボラ狙いなら、「ウキ釣り」が断然オススメだ……………178

マダコ……………頑丈仕掛けとカニテンヤで狙う珍ターゲット？……………180

メジナ……………良型狙いに絞るなら、潮のぶつかりとサラシを狙え！……………182

メバル……………どんな釣り方でも、とにかく「アワセ」は禁物だ……………184

防波堤で釣れるその他の魚たち……………186

ベラ／メゴチ／マダイ／イサキ／カサゴ／ギンポ／ヒラメ
マゴチ／イダコ／メッキ

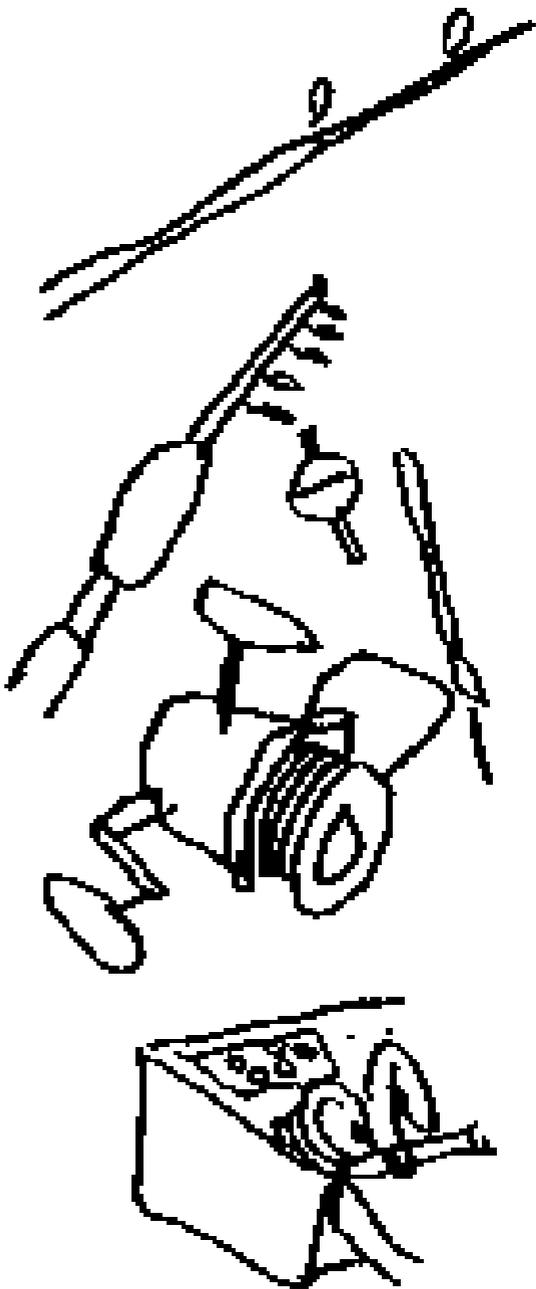
防波堤釣りがもっとよくわかるパーフェクト用語集……………190

あとがき……………198

第1章

誰も教えてくれなかつた、 タツクル選びの超基本

もう、釣具店で迷わない。道具選びの完全ガイド



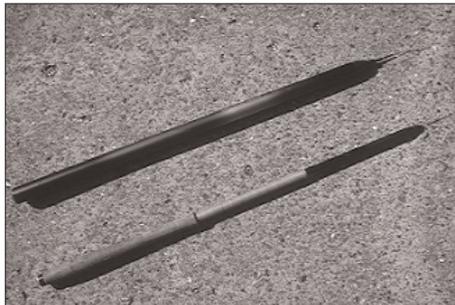
タックルはこれだけあれば完璧だ

防波堤釣りの王道は、何といっても「五目釣り」にあると思う。たとえば、シロギスを釣りに出掛けてみたら、現地ではアジが爆釣していたなんていう場合、それを無視してシロギス狙いに執着できるだろうか。私だったら、迷わずアジ釣り用のタックルを準備してしまうだろう。また、アジ狙いの仕掛けに、イワシやサバが入れ食いになつたら、それはそれで、結構エキサイトしてしまうものだ。

ベテランのなかには、本命以外の魚が釣れると「ケツ、外道か」とか言う人もいるが、何が釣れるかわからないワクワク感こそが、防波堤釣りの醍醐味だと思うのだ。クーラーボックスいっぱい釣れた多彩な魚たち。これである。もちろん、そんなウエルカムな釣り方を楽しむためには、それなりの準備も必要になってくる。そこで、まずはじめに知っておきたいのが、どんな場面に出くわしても魚と出会うチャンス逃さないタックルの選び方だ。

ここでのコンセプトは、「実践的、かつ、リーズナブル」。高価なタックルは性能にも優れていることは確かだが、実際のところはサイフの中身と相談しなければならないのが現実である。したがって、これから釣りを始める人には、だれでも簡単に扱えて、しかも、品質的に信頼できるうえ、価格的にも買いやすい中級クラスのタックルをオススメする。私の知る達人たちも、案外と廉価版のタックルを使っていることが多いのだ。安物買いの銭失いでは困るが、余計な出費をする必要も全然ないというワケ。これでもう、釣具店でも迷わないはずだ。

① 防波堤釣りの御用達、ノベ竿の正しい選び方



ノベ竿／上が溪流竿、下がテンカラ竿。違う長さのノベ竿を2本持っているのと、より多くのターゲットと出会えるのだ

まず、防波堤釣りで、絶対にそろえておきたいのがノベ竿。これはリールを使わない、ごく普通の振り出し竿のことである。海釣りというと竿にリールをセットしたタックルを使うイメージが強いが、近場のポイントでメバルやアジ、ウミタナゴ、ハゼなどの小型魚をウキ釣りやサビキ釣りで狙うなら、ノベ竿が一番使いやすいのだ。

この竿の最大のメリットは、軽くて操作が簡単だということ。竿先にラインが絡むトラブルも少ないから、磯竿やヘチ竿などと比べてみても、断然、効率のいい釣りができる。価格もいたってリーズナブルだ。

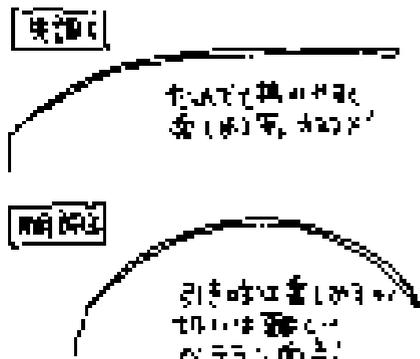
現在、海釣り用として売られているノベ竿はメバル用ぐらいで、ほとんどの場合、淡水用のものから選ぶことになる。オススメなのは、長さ4.2m前後の硬調の溪流竿。素材は、軽量かつ張りのあるカーボン製で決まりだ。

竿を軽く振ってみて、先端から1〜1.5m手前あたりが曲がりの頂点になるもの（先調子）を選ぶこともポイント。張りのある竿は魚を浮かせやすく、先調子なら微妙なアタリもわかりやすいから、ビギナーが釣りを楽しむにはピッタリなのだ。ベテランに人気のあるグラスロッドは竿の中間で曲がる胴調子のものが多く、魚を掛けるからのあしらい方に多少のコツを要する。

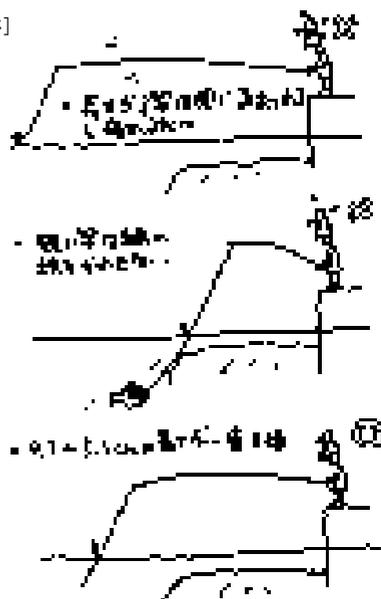
いずれにしても、価格的には、実勢価格で3〜5千円のもので十分だ。最近では、5.3mまで伸ばせるズームロッドでも5千円前後で売っているの、それを入手できれば最高である。子供や女性用には、

●ビギナーにはこんな竿がオススメ!

[調子]



[長さ]



先調子で張りのある竿は、手首を軽く起こして竿を立てるだけで魚を浮かせることができる。フカセ釣りでアタリが取りやすいこともメリットだ。胴調子の竿だと、魚を浮かせるのにひと苦労するし、持ち重りしやすい